

ガタガタ通信

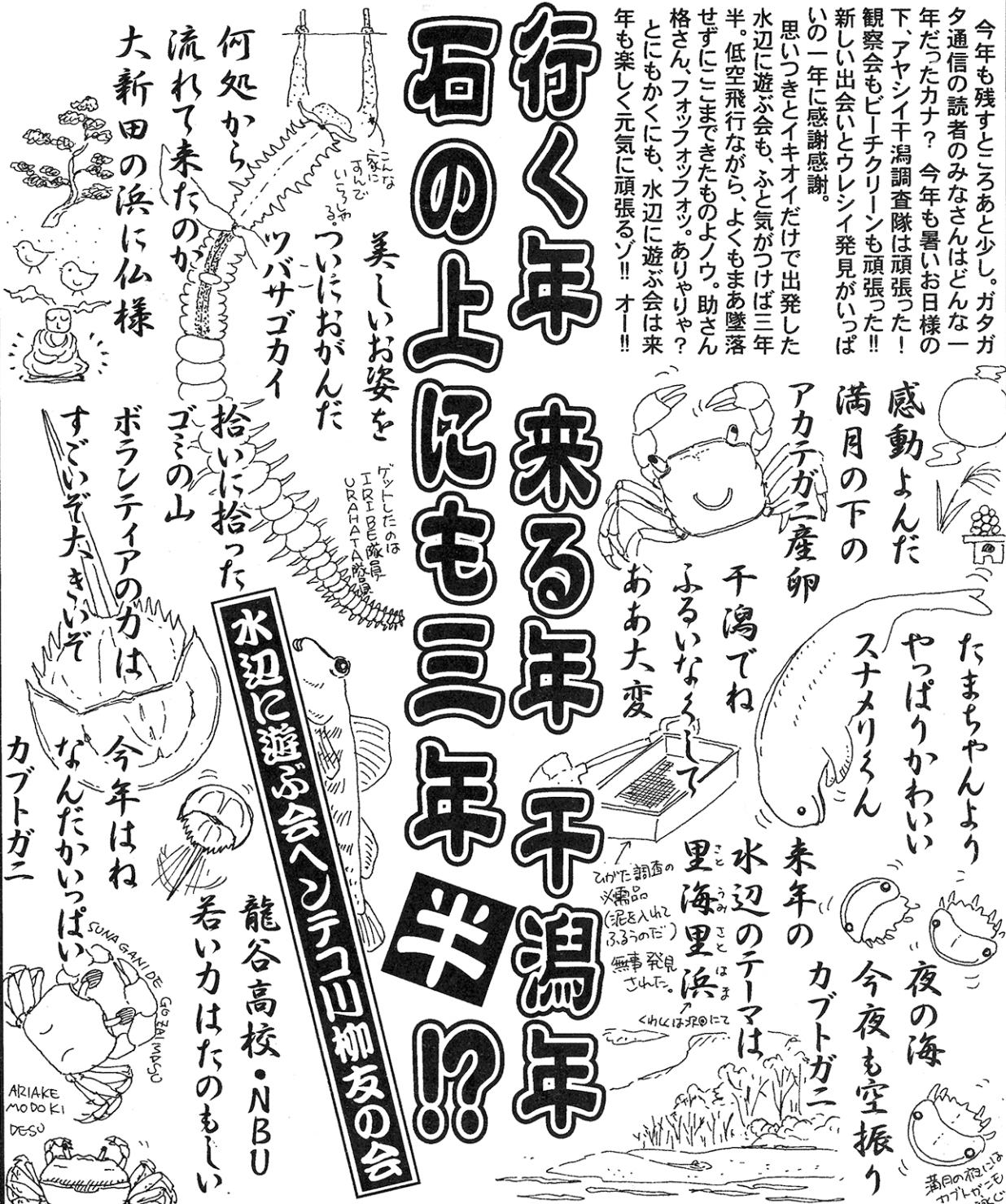
MIZUBE NI ASOBU KAI

No. 13

2002・冬の号

発行
水辺に遊ぶ会

大分県中津市中央町2-8-35
(足利方) 0979-23-5320



■水辺に遊ぶ会の活動報告

(2002.10.1~2002.11.30)

- 2002.10.5~6 カブトガニ幼生調査
- 2002.10.7 生物標本整理作業
- 2002.10.8 中津中学校3年総合的学習「渡り鳥ゲーム」協力
- 2002.10.9 豊田公民館公開講座講師「中津の海と自然について」
- 2002.10.18 北部小学校4年総合的学習三百間干潟観察会協力
- 2002.10.20 大新田地区(舞手川河口付近)環境整備協議会有志参加
- 2002.10.21 中津中学校3年総合的学習大新田干潟観察会協力
- 2002.10.22 豊田小学校4年総合的学習三百間干潟観察会協力
- 2002.10.23 南吉富小学校5年総合的学習大新田干潟観察会協力
- 2002.10.26~27 九州環境ボランティア会議参加(北九州市)
- 2002.11.2 コアマモサンプリング朝日新聞名古屋支局取材協力~3千瀬ベントス調査
- 2002.11.9 プロジェクト・ワイルド開催(協力:生態教育センター 講師:小河原孝生氏)受講者:32名
- 2002.11.10 大分環境教育ガイドブック作成のためのワークショップ参加
- 2002.11.6~7 漂着物学会参加(古賀市)
- 2002.11.18 アサリ学習会協力(講師:佐々木克之氏 清野聰子氏)
- 2002.11.20 海岸保全基本計画に伴う意見交換会参加
- 2002.11.22 北部小学校4年総合的学習水辺に遊ぶ会事務局訪問
- 2002.11.27 吉富中学校にて打ち合わせ
- 2002.11.28 福岡県教職員組合築上豊前支部 教育相談所・研究所学習会講師

水辺に遊ぶ会2002年度の活動は「WWF-J自然保護基金」「日本青年会議所まちづくり助成金」「セブンイレブンみどりの基金」「教職員共済ボランティア助成」より一部助成を受けて行っています。

あたより・イラスト
編集お助け人募集中!

■福岡の神湊海岸で中国から流れてきた小児科のワッペンを拾ったもん。死体遺棄?捕まる?うーん、見つけたのは人間じゃないよ。念のため。(う)

活動 あ・れ・こ・れ

ビーチクリーン学習会しま~す!

12月14日(土)

PM7:00~9:00

小幡記念図書館

参加費無料

拾っても拾ってもならない海のゴミ。

これって何がいけないのがナナ???

世界規模で海洋ゴミの問題を取り組んでいる

J.E.A.N.(クリーンアップ全国事務局)代表

代表 小島あずささんをお迎えして

ソボクなギモンがら最先端のおハナシまで

聞いちゃいましょお!!

★翌日のビーチクリーン会場でもミニミニ学習会を行います!★

今年最後デス!

大新田ビーチクリーン 12月15日(日)
11:00~12:30

場所: 大新田(セブンイレブンさん奥)・小雨決行・雨天中止

持ち物: 作業のできる服装(ビニール袋は用意します)

ビーチクリーン学習会PART2★清掃前の30分★10:20~10:50



ボランティア さがします!!
干鴻調査隊2003

ホームページものぞいてみてね!
建物のない博物館「水辺に遊ぶ会ミュージアム」も
もうすぐネット上にオープン予定デス!!

ご意見・ご感想など、みなさまの声をお待ちしています。
URL:<http://www.max.hi-ho.ne.jp/y-ashikaga/>
e-mail:mizube1999@yahoo.co.jp

*事務局のアドレスが変更になったり、ガタガタ通信でのアドレスの記載間違いがあったり、ご迷惑をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。上記が正式なアドレスとなります。

プロジェクト・ワイルド

11/8

エデュケーター養成講座開催！



「海で遊ぶのは楽しい。中津干潟の生き物にはフシギがいっぱい。こんなウキウキした気持ちをたくさんの人伝えたい！」そして、たくさんのステキを与えてくれる自然に感謝の気持ちをこめながら、自分たちの住む町の環境を守りたい。」水辺に遊ぶ会の活動の根っこはこんな思いにある。もっと乐しい海や渚の自然を体験してもらいたい。もっとわかりやすく生きものや環境のこと、伝えたい。うん、やっぱり日々精進なのだ！

名も「プロジェクト・ワイルド」。というワケで、千潟オフシーズンの11月に学習会を開いた。そんなだか名前がかったい。地はアメリカだそうだ。スゲエ。発祥。

「ティアーとはじか」のこと。日本バージョンにするならおひ夕牛でもいいですねー。

でも、名前だけじゃないよ。子どもたちが（大人ももちろん）体験について考えを深めることで環境学習に熱心な方々）が集まつた。これまたスゴイ一日だった。参加者30名を超えるモノズキ（いえいえだけか）ぶ厚いテキストがこれまでスゲエ。講師の小河原先生も、お話し上手で、プログラムに負けないくらいスゴイ！「オーバーランド」というプロジェクトがこれだけ読者の皆さんにご紹介しようと。参加して頂いたスケール。これまでスケール。ただ、これまたスゴイ一日だった。参加して頂いたスケール。ただ、これがまたスゴイ！「オーバーランド」というプロジェクトがこれだけ読者の皆さんにご紹介しようと。参加して頂いたスケール。ただ、これがまたスゴイ！

でも、名前だけじゃないよ。子どもたちが（大人ももちろん）体験について考えを深めることで環境学習に熱心な方々）が集まつた。これまたスゴイ一日だった。参加して頂いたスケール。ただ、これがまたスゴイ！「オーバーランド」というプロジェクトがこれだけ読者の皆さんにご紹介しようと。参加して頂いたスケール。ただ、これがまたスゴイ！

11/16 海を渡る風は冷たく身を縮ませる。 小さな生命たちのざわめきも遠い。

でも、水辺の仲間たちは、やがて来る春のために身体の中にたくさんパワーをたくわえているんだよ。

11/16

最近ウワサの漂着物学会
福岡大会(古賀市)行つてきました！



私の大新田時代 (その四)
トラン子おぼさとと思い出を語る

最初の勤務校が又遠くて徒步通勤一時間十五分。毎日よく歩き、一ツ松から勤めていた先生が三人いたの。お仕事を20年に渡つて続けてきたの。そこでいう奇麗なお方として、こりやー! 会わねばソンソンと駆けつけたのは、まさか椰子の実が流れて来るところは、(イヤ、実は大新田で見つけたのよ、ホントはね) ないけれども、宗像大社があるあの辺りでは、ベニトナムの籠舟は来るわ、ハングル文字のペットボトル、ライターなどは数え切れぬ程、フィリピン産のなせる技。なんせ、宗像大社は時代もあつたときいて目からうろこが落ちた思いでした。

考えてみると小さい時から本当によく歩いた。そのせいで今でも歩くことだけは人後に落ちない自信もあるし、まあまあ健康でいられるにかなと思っています。

最初の勤務校が又遠くて徒步通勤一時間十五分。毎日よく歩き、一ツ松から勤めていた先生が三人いたの。お仕事を20年に渡つて続けてきたの。そこでいう奇麗なお方として、こりやー! 会わねばソンソンと駆けつけたのは、まさか椰子の実が流れて来るところは、(イヤ、実は大新田で見つけたのよ、ホントはね) ないけれども、宗像大社があるあの辺りでは、ベニトナムの籠舟は来るわ、ハングル文字のペットボトル、ライターなどは数え切れぬ程、フィリピン産のなせる技。なんせ、宗像大社は時代もあつたときいて目からうろこが落ちた思いでした。

考えてみると小さい時から本当によく歩いた。そのせいで今でも歩くことだけは人後に落ちない自信もあるし、まあまあ健康でいられるにかなっています。

最初の勤務校が又遠くて徒步通勤一時間十五分。毎日よく歩き、一ツ松から勤めていた先生が三人いたの。お仕事を20年に渡つて続けてきたの。そこでいう奇麗なお方として、こりやー! 会わねばソンソンと駆けつけたのは、まさか椰子の実が流れて来るところは、(イヤ、実は大新田で見つけたのよ、ホントはね) ないけれども、宗像大社があるあの辺りでは、ベニトナムの籠舟は来るわ、ハングル文字のペットボトル、ライターなどは数え切れぬ程、フィリピン産のなせる技。なんせ、宗像大社は時代もあつたときいて目からうろこが落ちた思いでした。

考えてみると小さい時から本当によく歩いた。そのせいで今でも歩くことだけは人後に落ちない自信もあるし、まあまあ健康でいられるにかなっています。

オススメ★BOOK

水辺遊びの生態学

嘉田由紀子著

「琵琶湖地域の三世代の語りから
嘉田由紀子著農山漁村文化協会